

建設水道常任委員会記録

令和元年 11 月 18 日(月)午前 10 時 06 分～午前 10 時 22 分(9階 908 会議室)

○出席委員(6名)

| | |
|------|--------|
| 副委員長 | 根本 雅昭 |
| 委員 | 丹治 誠 |
| 委員 | 石原 洋三郎 |
| 委員 | 小熊 省三 |
| 委員 | 渡辺 敏彦 |
| 委員 | 真田 広志 |

○欠席委員(2名)

| | |
|-----|-------|
| 委員長 | 梅津 一匡 |
| 委員 | 黒沢 仁 |

○案 件

所管事務調査「道路の効率的な維持管理・安全対策に関する調査」

- 1 当局説明の実施について
- 2 行政視察について
- 3 その他

午前10時06分 開 議

(根本雅昭副委員長) ただいまから建設水道常任委員会を開会いたします。

本日、梅津委員長、黒沢委員より、少しおくれる旨のご報告がありましたので、ご報告いたします。
それでは、当局説明の実施についてを議題といたします。

前回の委員会においては、1月上旬に委員会を開催し、本市における道路の維持管理及び安全対策に関して当局から説明を聴取することといたしました。

本日は、その当局説明に関する調査実施内容を正副委員長手元で用意いたしましたので、この内容をもとに委員の皆様と協議をさせていただきたいと思っております。

それでは、書記に配付させます。

【資料配付】

(根本雅昭副委員長) それでは、今配付いたしました当局説明実施内容の案についてご説明させていただきます。

日時については、本日閉会后に調整させていただきたいと思っております。

次に、2番目の場所については908会議室となります。

3の聴取内容ですけれども、そこに書いてありますとおり、道路の維持管理についてということで、①が道路の維持管理に係る国及び市の方針について、②が本市における道路の維持管理の現状について、③が道路の維持管理に関する課題について、④が今後の取り組みについて、以上の4項目を聴取したいと思います。

特に②の本市の現状の聴取内容としてですけれども、4項目考えておりまして、修繕箇所等の把握の手法ですとか、それが1つです。あとは、市のパトロール等により把握した場合と市民からの通報等により把握した場合の業務の流れについて。そして、3つ目が維持管理、修繕の際の優先順位のつけ方。そして最後に、緊急時、災害時も含めてですけれども、道路修繕箇所等の情報収集及び優先順位のつけ方についてなども説明を受けたいと考えております。

次に、(2)の道路の安全対策についてでありますけれども、これは2項目ありまして、現状及び課題について、②が今後の取り組みについて、これについて説明を受けたいと考えております。

最後に、4番目の当局説明員としては、ここにありますように、建設部関係職員というふう考えております。

そのほか、確認すべき細かな事項につきましては、質疑の中でご質問いただければと思いますけれども、追加で聞き取りをすべき内容や聴取項目があれば、ご発言をお願いいたします。もし何かあればお願いいたします。

(渡辺敏彦委員) さっき災害時の対応云々というのもあったのだけれども、台風19号で大分被害あったでしょう。だから、この前の説明もあったのだけれども、特にその辺も、これからどうするか。だから、国のほうでは国土強靱化なんてやっているでしょう。だから、福島市も、市域内の強靱化という部分でちょっと考えていかないと、たまたまこつと雨降っただけだけれども、来年も再来年も降る可能性が強いですよ。だから、その辺、やっぱり市民の生命と財産を守るという部分からすれば、最優先的に考えていかなくてはならないのかなという思いがあるものだから、その辺の考え方も聞いてもらいたい。例えば今回被害あったのだけれども、そもそもそこに道路あるのが間違っていたのでないかとかっていろいろ考えられるでしょう。そこにつくったのが間違いでないか。1時間に二十何ミリとかだっけか、そのレベルだったらいいけれども、これからもっともっと雨降るようになるから、だから抜本的に道路のありようとか、河川もそうなのだけれども、考えていかなければならないのでないのかい、そのために福島市としてはどういうことをこれからやっていくのだいという話も聞きたいな。考えがあればだけれども。

(根本雅昭副委員長) この聴取内容の(2)の道路の安全対策についての①、②の中で特にそういうところ……

(渡辺敏彦委員) さっき災害対応の話あったけれども。

(根本雅昭副委員長) そうですね。災害対応は、(1)の維持管理の部分でしたので、(2)の安全

対策について、現状、課題と、あと今後、国土強靱化に向けた取り組みですとか……

(渡辺敏彦委員) 地域強靱化だな。

(根本雅昭副委員長) そうですね。そういった今後の取り組みなんかもということ。

ほかに何かありましたら。

大体は今までの内容を盛り込んではいると思いますので。もし特にあれば、一言申し添えて、今後の取り組みですとか、今渡辺委員おっしゃったような内容を特に一言つけ加えて大丈夫ですか。

(渡辺敏彦委員) これは建設部なのでしょう。

(根本雅昭副委員長) はい。

(渡辺敏彦委員) これをもっと大きく考えると、都市政策部の大きい道路、何だっけ、あれは。県のところで進めている道路、抜けなかったりするでしょう。そういうのも考えると、都市政策部も絡むのだよね。将来どうなっているのか、今具体的にどこまで進んだのだけれども、例えば西道路の南伸はあるけれども、北伸というのもあったでしょう。あの道路ができれば、もうちょっと市民に対して便利だとかというのもあるでしょう。道路行政を考えるときには、でかい道からちっちゃい道まで考えなければならないなんていうのもあるから。これ建設部のあれでしょう、壊れたのを直す道路管理課とか。

(根本雅昭副委員長) 今渡辺委員からありましたけれども、今回の調査テーマが道路の効率的な維持管理、安全対策というところですので、利便性になるとちょっと幅が広がってしまうかなと。

(渡辺敏彦委員) 維持管理に係る国及び市の方針、どこかにかかわらないかい。維持管理だものな。道路の安全対策だな。

(真田広志委員) 都市計画道路なんかも含めて本当は議論していかなければならないのだろうけれども、今回の所管には入ってこない。例えば道路交通網形成計画なんかも含めて、道路のあり方全体のことを考えていくということではないのだね、今回の所管事務のテーマは。

(根本雅昭副委員長) はい。

(真田広志委員) 直結はしてくるような気はしますけれども。渡辺委員おっしゃるとおりに。

(渡辺敏彦委員) 今回の水害あって、道路が通れなくなってしまった。どこを回っていくのだというのもあるのだよな。安全管理という部分からすると、そういうのも含むのだ、多分。無理無理くっつけると。あとは聞いてから。当局説明を受けて。どう考えているのだと。

(真田広志委員) テーマというのはこれでもう決まってしまったのですよね。何か結構幅が狭いなど改めて今。

(渡辺敏彦委員) しかし、決めてから台風あったのだよな。

(丹治 誠委員) そうですね。決めてからあったのですね。

(真田広志委員) そうですね。確かに。

(丹治 誠委員) たまたま台風の話はここに入りそうな話だったから、そこで。だから、なかなか難

しいのかもしれないですね。惜しかったですね。

(**小熊省三委員**) 2番目の安全対策についてですけれども、これ、この前の議題にも、委員会の議題にもなったけれども、それこそ幼稚園のゾーンの問題だとか、交差点とか。とりあえずのところは、緊急のところは出てきたけれども、やっぱりそこらも、どこまで報告が出るかはあれでしょうけれども、まだ不十分のところもあったりするのだろうなという思いがあるのと、いわゆる事故、損害賠償の問題があったではないですか。赤いポールを立ててと言われたけれども、市内を回ってみると、段差があるような市道に結構赤いポールを立てて、市ではやっているなどは思うのだけれども、僕の見たとところの中では、自分の地域の中では結構やっていたなどは思うのだけれども、そういうところもちょっと、市は意識してやっているのだろうなと思うのだけれども、そういうところもちょっと課題としてはあるのかなと。

(**渡辺敏彦委員**) うんと難しい話だよ、これ。

(**小熊省三委員**) そうですね。ただ、ならないように、事故があったときにやっぱり注意を喚起するという意味で市はやっているのだろうなと思いますけれども。

(**根本雅昭副委員長**) 今小熊委員おっしゃったようなことは、多分(2)の道路の安全対策についてということで説明いただけると思いますので。それは(2)で。

(**真田広志委員**) おそらくその説明あるのでしょうかけれども、関連してなのですけれども、前回の裁判の結果なんかを見ても、おそらく国の基準は、一定の基準は満たしているのだけれども、現実的には非常に危険な道路もあるでしょうし、逆に言うと結構周辺のほう、周辺という言い方でいくと、結構基準自体満たしていないような道路ってかなりあると思うのです。その辺どこまで把握しているのかということも含めて、その辺ちょっと切り込んでいくのも一つかなという感じはしますよね。何か維持管理に限定していくと、ある意味方向性って見えてしまっていて、その辺までちょっと幅を広げて、次回の聴取も含めて、話をちょっとお聞きしたいなと思いますけれども。

(**根本雅昭副委員長**) まとめると、道路の維持管理だけではなくて、今後、今現在も、道路が本当に安全なのかという現状も含めて聴取したいというところですね。(2)の道路の安全対策の現状、課題の部分で詳しくその辺、ちょっと申し添えながらお話伺いたいと思いますので、だんだん、今まで(1)のほうをメインにテーマなどを決めていたわけですがけれども、(2)の安全対策についても今後ますます重要になってくるのではないかというご意見かと思しますので、道路の安全対策、現状、課題を聞いた上で、それを改善するための今後の取り組みについて、こちらから今後提案して、いろいろその方向でも調査を進めていければというふうに思いますので、とりあえずよろしいですか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(**根本雅昭副委員長**) このほかなければ、修正なければ、それではお諮りいたします。

今回の当局説明について、この案のとおり実施することについてご異議ございませんか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

(根本雅昭副委員長) では、そのようにさせていただきます。

この議題について、そのほか、もし何かご意見あればお願いいたします。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(根本雅昭副委員長) では、なければ、以上で当局説明の実施についてを終了いたします。

では、次の議題の行政視察についてを議題といたします。

前回の委員会では、今後の調査スケジュールについてを協議させていただきました。来年2月上旬に行政視察を行うことを確認しましたが、つきましては道路の維持管理や安全対策に関して先進的な取り組みを実施している自治体を軸に実施したいと考えております。

なお、視察先や視察項目などに関してご意見があれば、この際にお伺いしたいと思いますけれども、何かご意見があればお願いいたします。

【「正副一任」と呼ぶ者あり】

(根本雅昭副委員長) よろしいですか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(根本雅昭副委員長) では、視察先自治体ですとか視察項目につきましては、受け入れ側のご都合もあると思いますので、所管事務調査実施の議決内容ですとか本日いただいたご意見をベースに、正副委員長へ一任いただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

では、この件について、今後の委員会では行政視察実施内容案をお諮りし、ご議決いただく予定ではございますけれども、今後の委員会の中で視察先自治体との調整状況なども報告させていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

この議題について、ほかに何かありましたらご意見お願いします。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(根本雅昭副委員長) では、なければ、以上で行政視察についてを終了いたします。

このほか、委員の皆さんから何かあればお願いいたします。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(根本雅昭副委員長) なければ、以上で本日の建設水道常任委員会を閉会いたします。

午前10時22分 散 会

建設水道常任委員長 梅 津 一 匡